



令和 5 年度

一般会計及び特別会計歳入歳出決算審査意見書

上里町監査委員

1. 審査の対象

令和5年度上里町一般会計歳入歳出決算及び関係帳簿・証書類

令和5年度上里町国民健康保険特別会計歳入歳出決算及び関係帳簿・証書類

令和5年度上里町介護保険特別会計歳入歳出決算及び関係帳簿・証書類

令和5年度上里町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算及び関係帳簿・証書類

令和5年度上里町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算及び関係帳簿・証書類

2. 審査の期間

令和6年7月8日、9日、12日、16日、17日、19日、22日 【7日間】

3. 審査の主眼及び方法

決算審査にあたっては、町長から提出された各会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び収入状況、科目別支出済額、主要事業実施状況のほか、関係書類の説明を中心に関係法令、諸規定等に準拠して作成されているか否か、歳入簿・歳出簿等の関係諸帳簿と符合するか等に主眼をおき、既に執行した例月出納検査、定例監査の結果を参考とし、関係職員の説明を求めて審査を実施した。

4. 審査の概要

財政の状況

(1) 会計決算額

令和5年度各会計の歳入歳出決算額は、次のとおりである。

(単位:円)

区 分		令 和 5 年 度		
		歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	差 引 額
一 般 会 計 (A)		11,739,539,600	11,139,862,250	599,677,350
特 別 会 計	〈1〉国民健康保険	3,412,415,563	3,372,442,744	39,972,819
	〈2〉介護保険	2,235,093,856	2,088,771,911	146,321,945
	〈3〉後期高齢者医療	375,277,236	372,230,612	3,046,624
	〈4〉農業集落排水事業	36,039,826	8,816,793	27,223,033
	計 (B)	6,058,826,481	5,842,262,060	216,564,421
合 計 (A) + (B)		17,798,366,081	16,982,124,310	816,241,771

歳入決算額合計は、177億9,836万6,081円で、前年度（181億8,490万9,882円）に比べ、3億8,654万3,801円（対前年度比2.1％）の減額となっている。

歳出決算額合計は、169億8,212万4,310円で、前年度（172億1,072万7,307円）に比べ、2億2,860万2,997円（同1.3％）の減額となっている。

(2) 普通会計純計表

普通会計の収支状況は、次のとおりである。

町の会計は、普通会計と公営事業会計とに区分して整理され、重複する繰入金・繰出金を控除したものが純計となる。

(単位:円)

区 分	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	増 減 額	増 減 率 (%)
歳入決算額	11,730,173,860	12,369,259,032	△ 639,085,172	△ 5.2
歳出決算額	11,130,496,510	11,569,939,134	△ 439,442,624	△ 3.8
差 引 残 額	599,677,350	799,319,898		

この決算額を前年度と比較すると、歳入総額において6億3,908万5,172円（対前年度比5.2%）の増額、歳出において4億3,944万2,624円（同3.8%）の減額となっている。

一 般 会 計

①決算収支状況

(単位:円)

区 分	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	増 減 額	増 減 率 (%)
歳 入 総 額	11,739,539,600	12,380,301,842	△ 640,762,242	△ 5.2
歳 出 総 額	11,139,862,250	11,580,981,944	△ 441,119,694	△ 3.8
歳入歳出差引額	599,677,350	799,319,898	△ 199,642,548	△ 25.0
翌年度へ繰越すべき財源	34,141,040	25,457,000	8,684,040	34.1
実質収支額	565,536,310	773,862,898	△ 208,326,588	△ 26.9

令和5年度の実質収支額は、歳入歳出差引額 5億9,967万7,350円から翌年度へ繰越すべき財源 3,414万1,040円（繰越明許費繰越額3,279万8,600円及び事故繰越額134万2,440円）を控除した、5億6,553万6,310円であった。

②歳入

(単位:円)

区分 年度	予算現額(A)	調定額(B)	収入済額(C)	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算執行率 (C)/(A)	収納率 (C)/(B)	備 考
令和5年度	11,844,373,000	11,870,372,068	11,739,539,600	8,950,079	121,882,389	99.1%	98.9%	還付未済額 2,637,831
令和4年度	12,393,502,948	12,532,084,836	12,380,301,842	9,136,358	142,646,636	99.9%	98.8%	還付未済額 1,629,815
比 較	△ 549,129,948	△ 661,712,768	△ 640,762,242	△ 186,279	△ 20,764,247			
増減率(%)	△ 4.4	△ 5.3	△ 5.2					

収入済額及び収納率は、予算現額118億4,437万3,000円に対し、収入済額117億3,953万9,600円（対予算99.1%、収納率98.9%）で、この収入済額を前年度と比較すると、6億4,076万2,242円（対前年度比5.2%）の減額であった。

この主なものは、町債が1億4,652万9,000円（同26.5%）の減額、国庫支出金が3億2,117万7,518円（同15.0%）の減額となったことなどによる。

款別歳入決算状況は次のとおりである。

区 分 款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額（円）
	金 額（円）	構成比率 （%）	金 額（円）	構成比率 （%）	
1 町税	4,183,009,384	35.63	4,106,767,290	33.17	76,242,094
2 地方譲与税	125,701,000	1.07	124,240,000	1.00	1,461,000
3 利子割交付金	1,217,000	0.01	1,370,000	0.01	△ 153,000
4 配当割交付金	22,170,000	0.19	19,688,000	0.16	2,482,000
5 株式等譲渡所得割交付金	25,728,000	0.22	15,307,000	0.12	10,421,000
6 法人事業税交付金	57,010,000	0.49	53,427,000	0.43	3,583,000
7 地方消費税交付金	708,695,000	6.04	706,778,000	5.71	1,917,000
8 ゴルフ場利用税交付金	8,643,670	0.07	9,289,980	0.08	△ 646,310
9 環境性能割交付金	23,141,000	0.20	21,381,000	0.17	1,760,000
10 地方特例交付金	37,051,000	0.32	36,647,000	0.30	404,000
11 地方交付税	1,472,035,000	12.54	1,548,453,000	12.51	△ 76,418,000
12 交通安全対策特別交付金	4,642,000	0.04	4,948,000	0.04	△ 306,000
13 分担金及び負担金	68,297,088	0.58	65,021,705	0.53	3,275,383
14 使用料及び手数料	100,441,034	0.86	101,736,038	0.82	△ 1,295,004
15 国庫支出金	1,812,903,424	15.44	2,134,080,942	17.24	△ 321,177,518
16 県支出金	809,704,514	6.90	848,339,699	6.85	△ 38,635,185
17 財産収入	5,179,160	0.04	19,334,127	0.16	△ 14,154,967
18 寄附金	91,161,243	0.78	126,087,500	1.02	△ 34,926,257
19 繰入金	861,769,250	7.34	853,100,170	6.89	8,669,080
20 繰越金	799,319,898	6.81	917,981,411	7.41	△ 118,661,513
21 諸収入	114,377,911	0.97	113,464,118	0.92	913,793
22 町債	406,034,000	3.46	552,563,000	4.46	△ 146,529,000
23 自動車取得税交付金	1,309,024	0.01	296,862	0.00	1,012,162
計	11,739,539,600	100	12,380,301,842	100	△ 640,762,242

③歳出

(単位:円)

区分 年度	予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率 (B) / (A)
令和5年度	11,844,373,000	11,139,862,250	322,955,040	381,555,710	94.1%
令和4年度	12,393,502,948	11,580,981,944	169,772,000	642,749,004	93.4%
比 較	△ 549,129,948	△ 441,119,694	153,183,040	△ 261,193,294	80.3%
増減率(%)	△ 4.4	△ 3.8			

支出済額は111億3,986万2,250円（執行率94.1%）で、前年度に比べ4億4,111万9,694円（対前年度比3.8%）の減額であった。

この主なものは、総務費が3億7,900万7,092円（同17.3%）の減額、土木費が1億6,249万2,198円（同15.8%）の減額などとなったことによる。

款別歳出決算状況は次のとおりである。

区 分 款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額(円)
	金 額(円)	構成比率 (%)	金 額(円)	構成比率 (%)	
1 議会費	106,522,418	0.96	103,717,914	0.90	2,804,504
2 総務費	1,814,888,763	16.29	2,193,895,855	18.94	△ 379,007,092
3 民生費	4,312,879,413	38.72	4,048,149,052	34.96	264,730,361
4 衛生費	843,699,422	7.57	837,727,413	7.23	5,972,009
5 農林水産業費	181,485,017	1.63	319,956,109	2.76	△ 138,471,092
6 商工費	144,550,239	1.30	183,473,771	1.58	△ 38,923,532
7 土木費	866,441,854	7.78	1,028,934,052	8.88	△ 162,492,198
8 消防費	424,523,572	3.81	409,896,525	3.54	14,627,047
9 教育費	1,506,449,185	13.52	1,459,112,078	12.60	47,337,107
10 公債費	938,327,903	8.42	995,904,077	8.60	△ 57,576,174
11 諸支出金	94,464	0.00	215,098	0.00	△ 120,634
12 予備費	0	0.00	0	0.00	0
計	11,139,862,250	100	11,580,981,944	100	△ 441,119,694

特 別 会 計

決算収支状況

(単位:円)

区 分	令 和 5 年 度	令 和 4 年 度	増 減 額	増 減 率(%)
歳 入 総 額	6,058,826,481	5,804,608,040	254,218,441	4.4
歳 出 総 額	5,842,262,060	5,629,745,363	212,516,697	3.8
歳入歳出差引額	216,564,421	174,862,677	41,701,744	23.8
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	0	
実質収支額	216,564,421	174,862,677	41,701,744	23.8

令和5年度の実質収支額は、2億1,656万4,421円となっている。

〈1〉国民健康保険特別会計

①歳入

(単位:円)

区分 年度	予算現額(A)	調定額(B)	収入済額(C)	不納 欠損額	収入 未済額	予算執行率 (C)/(A)	収納率 (C)/(B)	備 考
令和5年度	3,450,653,000	3,473,535,692	3,412,415,563	6,228,607	54,891,522	98.9%	98.2%	還付未済額 1,428,100
令和4年度	3,282,732,000	3,360,532,238	3,292,450,137	13,070,894	55,011,207	100.3%	98.0%	還付未済額 1,645,400
比 較	167,921,000	113,003,454	119,965,426	△ 6,842,287	△ 119,685			
増減率(%)	5.1	3.4	3.6					

収入済額は34億1,241万5,563円で、前年度（32億9,245万137円）に比べ、1億1,996万5,426円（対前年度比3.6％）の増額であった。

この主なものは、県支出金が2億1,341万6,676円（同9.3％）の増額となったことによる。

款別歳入決算状況は次のとおりである。

款	区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額（円）
		金 額（円）	構成比率 （％）	金 額（円）	構成比率 （％）	
1	国民健康保険税	549,074,272	16.09	593,953,108	18.04	△ 44,878,836
2	使用料及び手数料	50	0.00	650	0.00	△ 600
3	国庫支出金	113,000	0.00	8,000	0.00	105,000
4	県支出金	2,506,694,971	73.46	2,293,278,295	69.65	213,416,676
5	財産収入	0	0.00	0	0.00	0
6	繰入金	294,923,814	8.64	307,479,263	9.34	△ 12,555,449
7	繰越金	55,703,321	1.63	89,638,919	2.72	△ 33,935,598
8	諸収入	5,906,135	0.17	8,091,902	0.25	△ 2,185,767
	計	3,412,415,563	100	3,292,450,137	100	119,965,426

②歳出

(単位:円)

区分 年度	予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率 (B)/(A)
令和5年度	3,450,653,000	3,372,442,744	0	78,210,256	97.7%
令和4年度	3,282,732,000	3,236,746,816	0	45,985,184	98.6%
比 較	167,921,000	135,695,928	0	32,225,072	
増減率(%)	5.1	4.2			

支出済額は33億7,244万2,744円で、前年度（32億3,674万6,816円）に比べ、1億3,569万5,928円（対前年度比4.2％）の増額であった。

この主なものは、前年に比べ保険給付費が、2億1,573万3,642円（同9.7％）の増額となったことや、保険事業費が761万8,472円（同23.4％）の増額となったことによる。

款別歳出決算状況は次のとおりである。

区 分 款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額 (円)
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
1 総務費	63,720,424	1.89	58,707,157	1.81	5,013,267
2 保険給付費	2,442,687,130	72.43	2,227,313,488	68.81	215,373,642
3 国民健康保険事業費納付金	805,175,461	23.88	818,173,852	25.28	△ 12,998,391
4 共同事業拠出金	78	0.00	48	0.00	30
5 保険事業費	40,132,849	1.19	32,514,377	1.00	7,618,472
6 基金積立金	0	0.00	0	0.00	0
7 諸支出金	20,726,802	0.61	100,037,894	3.09	△ 79,311,092
8 予備費	0	0.00	0	0.00	0
計	3,372,442,744	100	3,236,746,816	100	135,695,928

〈2〉介護保険特別会計

①歳入

(単位:円)

区分 年度	予算現額(A)	調定額(B)	収入済額(C)	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算執行率 (C)/(A)	収納率 (C)/(B)	備 考
令和5年度	2,173,425,000	2,244,258,256	2,235,093,856	2,881,800	6,282,600	102.8%	99.6%	還付未済額 822,200
令和4年度	2,130,895,000	2,140,562,452	2,130,868,352	2,956,500	6,737,600	100.0%	99.5%	還付未済額 895,500
比 較	42,530,000	103,695,804	104,225,504	△ 74,700	△ 455,000			
増減率(%)	2.0	4.8	4.9					

収入済額は22億3,509万3,856円で、前年度(21億3,086万8,352円)に比べ、1億422万5,504円(対前年度比4.9%)の増額であった。

この主なものは、前年度に比べ、繰越金が5,635万337円(同98.8%)の増額、県支出金が2,018万8,839円(同6.5%)の増額となったことによる。

款別歳入決算状況は次のとおりである。

区 分 款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額 (円)
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
1 介護保険料	498,162,400	22.29	493,689,470	23.17	4,472,930
2 国庫支出金	413,560,452	18.50	393,809,267	18.48	19,751,185
3 支払基金交付金	513,262,534	22.96	503,223,000	23.62	10,039,534
4 県支出金	328,608,794	14.70	308,589,955	14.48	20,018,839
5 繰入金	367,747,100	16.45	374,176,600	17.56	△ 6,429,500
6 繰越金	113,375,324	5.07	57,024,987	2.68	56,350,337
7 諸収入	377,252	0.02	355,073	0.02	22,179
計	2,235,093,856	100	2,130,868,352	100	104,225,504

②歳出

(単位:円)

区分 年度	予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率 (B) / (A)
令和5年度	2,173,425,000	2,088,771,911	0	84,653,089	96.1%
令和4年度	2,130,895,000	2,017,493,028	0	113,401,972	94.7%
比 較	42,530,000	71,278,883	0	△ 28,748,883	
増減率(%)	2.0	3.5			

支出済額は20億8,877万1,911円で、前年度(20億1,749万3,028円)に比べ、7,127万8,883円(対前年度比3.5%)の増額であった。

この主なものは、諸支出金が4,859万3,339円(同140.7%)の大幅な増額となったことによる。

款別歳出決算状況は次のとおりである。

款 区 分	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額(円)
	金 額(円)	構成比率 (%)	金 額(円)	構成比率 (%)	
1 総務費	76,127,140	3.64	74,888,754	3.71	1,238,386
2 保険給付費	1,812,967,770	86.80	1,804,892,532	89.46	8,075,238
3 基金積立金	0	0.00	0	0.00	0
4 地域支援事業費	116,557,196	5.58	103,185,276	5.11	13,371,920
5 諸支出金	83,119,805	3.98	34,526,466	1.71	48,593,339
6 予備費	0	0.00	0	0.00	0
計	2,088,771,911	100	2,017,493,028	100	71,278,883

〈3〉後期高齢者医療特別会計

①歳入

(単位:円)

区分 年度	予算現額(A)	調定額(B)	収入済額(C)	不 納 欠損額	収 入 未済額	予算執行率 (C)/(A)	収納率 (C)/(B)	備 考
令和5年度	389,255,000	378,100,036	375,277,236	696,000	2,126,800	96.41%	99.25%	還付未済額 793,100
令和4年度	361,445,000	357,315,224	353,647,194	1,200,980	2,467,050	97.84%	98.97%	還付未済額 542,300
比 較	27,810,000	20,784,812	21,630,042	△ 504,980	△ 340,250			
増減率(%)	7.7	5.8	6.1					

収入済額は3億7,527万7,236円で、前年度(3億5,364万7,194円)に比べ、2,163万42円(対前年度比6.1%)の増額であった。

この主なものは後期高齢者医療保険料が1,149万9,200円(同4.2%)の増額、繰入金が1,213万3,078円(同15.0%)の増額となったことによる。

款別歳入決算状況は次のとおりである。

区 分 款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額 (円)
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
1 後期高齢者医療保険料	266,880,700	71.12	255,381,500	72.21	11,499,200
2 使用料及び手数料	0	0.00	0	0.00	0
3 繰入金	93,280,078	24.86	81,147,000	22.95	12,133,078
4 繰越金	2,453,035	0.65	4,281,440	1.21	△ 1,828,405
5 諸収入	12,663,423	3.37	12,837,254	3.63	△ 173,831
計	375,277,236	100	353,647,194	100	21,630,042

②歳出

(単位:円)

区分 年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率 (B) / (A)
令和5年度	389,255,000	372,230,612	0	17,024,388	95.6%
令和4年度	361,445,000	351,194,159	0	10,250,841	97.2%
比 較	27,810,000	21,036,453	0	6,773,547	
増減率 (%)	7.7	6.0			

支出済額は3億7,223万612円で、前年度（3億5,119万4,159円）に比べ、2,103万6,453円（対前年度比6.0%）の増額であった。

この主なものは、前年に比べ、後期高齢者医療広域連合納付金が2,120万1,437円（同6.4%）の増額となったことによる。

区 分 款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額 (円)
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
1 総務費	20,142,091	5.41	19,969,275	5.69	172,816
2 後期高齢者医療広域連合納付金	351,575,621	94.45	330,374,184	94.07	21,201,437
3 諸支出金	512,900	0.14	850,700	0.24	△ 337,800
4 予備費	0	0.00	0	0.00	0
計	372,230,612	100	351,194,159	100	21,036,453

〈4〉農業集落排水事業特別会計

①歳入

(単位:円)

区分 年度	予算現額(A)	調定額(B)	収入済額(C)	不納 欠損額	収入 未済額	予算執行率 (C)/(A)	収納率 (C)/(B)
令和5年度	34,975,000	36,052,846	36,039,826	0	13,020	103.0%	99.96%
令和4年度	26,253,000	27,642,357	27,642,357	0	0	105.3%	100.0%
比較	8,722,000	8,410,489	8,397,469	0	13,020		
増減率(%)	33.2	30.4	30.4				

収入済額は3,603万9,826円で、前年度(2,764万2,357円)に比べ、839万7,469円(対前年度比30.4%)の増額であった。

この主なものは繰入金が929万2,000円(同82.9%)の増額、町債が210万円(同28.8%)の増額となったことによる。

款別歳入決算状況は次のとおりである。

区 分 款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額(円)
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
1 分担金及び負担金	0	0.00	0	0.00	0
2 使用料及び手数料	2,597,700	7.21	2,631,720	9.52	△ 34,020
3 繰入金	20,495,000	56.87	11,203,000	40.53	9,292,000
4 繰越金	3,330,997	9.24	6,507,637	23.54	△ 3,176,640
5 諸収入	216,129	0.60	0	0.00	216,129
6 町債	9,400,000	26.08	7,300,000	26.41	2,100,000
計	36,039,826	100	27,642,357	100	8,397,469

②歳出

(単位:円)

区分 年度	予算現額(A)	支出済額(B)	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率 (B)/(A)
令和5年度	34,975,000	8,816,793	0	26,158,207	25.2%
令和4年度	26,253,000	24,311,360	0	1,941,640	92.6%
比較	8,722,000	△ 15,494,567	0	24,216,567	
増減率(%)	33.2	△ 63.7			

支出済額は881万6,793円で、前年度(2,431万1,360円)に比べ、1,549万4,567円(対前年度比63.7%)の減額であった。

これは、事業費が1,623万3,213円(同85.7%)の減額となったことによる。

款別歳出決算状況は次のとおりである。

区 分 款	令 和 5 年 度		令 和 4 年 度		増減額（円）
	金 額（円）	構成比率 （％）	金 額（円）	構成比率 （％）	
1 事業費	2,708,223	30.72	18,941,436	77.91	△ 16,233,213
2 公債費	6,108,570	69.28	5,369,924	22.09	738,646
計	8,816,793	100	24,311,360	100	△ 15,494,567

5. 審査の結果及び意見

審査に付された一般会計、特別会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、法令に準拠して作成されており、決算計数は関係帳簿、及び証拠書類と照合した結果、適切であると認められた。

一般会計における歳入の総額は、117億3,954万円で前年度に対し6億4,076万2千円（5.2%）の減額となっている。減額となった主なものは、新型コロナウイルスワクチン接種関連の負担金、社会資本総合整備交付金の減などにより、国庫支出金が3億2,117万8千円（15.0%）の減、中学校管理事業債の減などにより、町債が1億4,652万9千円（26.5%）の減などとなっている。増額となった主なものは、施設整備関係の基金繰入金の増などにより、繰入金が866万9千円（1.0%）の増、株式等譲渡所得割交付金が1,042万1千円（68.1%）の増などとなっている。歳入の根幹となる町税については前年度に対し7,624万2千円（1.9%）の増となっている。

一方、歳出の総額は、111億3,986万2千円で、前年度に対し4億4,112万円（3.8%）の減額となっている。減額となった主なものは、各種基金への積立金やキャッシュレス決済推進事業の減などにより、総務費が3億7,900万7千円（17.3%）の減、神流リバーサイドロードや児玉工業団地線築造工事費の減などにより、土木費が1億6,249万2千円（15.8%）の減、降雹による農業災害対策に係る補助金の減などにより、農林水産業費が1億3,847万1千円（43.3%）の減などとなっている。増額となった主なものは、住民税非課税世帯等給付金や、長幡児童館・公民館複合化改修工事費の増などにより、民生費が2億6,473万円（6.5%）の増、多目的スポーツホール改修工事費や、学校給食費臨時補助金の増などにより教育費が4,733万7千円（3.2%）の増などとなっている。

今年度の自主財源構成比率は、前年度に比べ2.0ポイント増の52.6%となっている。これは自主財源である繰入金や、歳入割合の大きい町税について増となったことや、依存財源である国庫支出金、地方債などが減となったことが影響している。

また、町の財政指標である経常収支比率は前年度に比べ3.9ポイント増の95.4%となっている。これは、経常的な歳出となる人件費や扶助費などが増額となったことに加え、臨時財政対策債などの歳入が減となったことが影響している。

収入未済額については、一般会計が1億2,188万2千円、特別会計が6,331万4千円となっており、合計で1億8,519万6千円で、前年度に比べ2,166万6千円（10.5%）の減となっている。収入未済額については、財源の確保のみならず、負担の公平性の観点からも極めて重要な課題であることから滞納者ごとの実態を的確に把握し、引き続き積極的な債権回収に取り組まれない。

また不納欠損額については、一般会計・特別会計合わせて1,875万6千円で、前年度に比べ760万8千円(28.9%)の減であった。不納欠損についても、適切な処理をお願いしたい。

令和5年度に実施された主な事業は、公共施設等総合管理計画などに基づき、保健センター等複合施設の設計業務が実施された。その他、物価高騰対策として住民税非課税世帯への給付金や地域応援商品券の発行、小中学校給食費の補助や水道基本料金の減免などが実施された。施設整備関係では、公共施設再配置・維持保全計画に基づき、七本木小学校の改修工事や長幡児童館・公民館の複合化、多目的スポーツホール改修工事、コミュニティセンター解体工事などが実施された。また、児玉工業団地線が全線開通し、生活道路や通学路の渋滞が緩和されたことによる、交通安全の確保や工業団地方面のアクセス性の向上と併せて、地域振興の発展につながることを期待される。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、社会経済活動の正常化が進みつつある中、経済は緩やかに持ち直しているが、その一方で世界的なエネルギー・食料価格の高騰など、町民の経済を取り巻く環境は依然として厳しい状況である。

そのような中、限られた財政状況ではあるが、令和6年度は保育料の完全無償化が実施されるなど、子ども・子育てに係る支援事業が拡大され、子育て世代が住み続けたい町としての施策の大きな一歩が踏み出された。また、保健センター等複合施設の建設工事費の計上や、神保原駅北まちづくり事業に加え、上里サービスエリア周辺地区の整備事業についても予算化され、更なる取組みが行われている。

今後も将来へ向けた持続可能な自治体運営に努め、上里町がずっと住み続けることのできる町として、町民の暮らしを支えながら、ひとりひとりが安心して暮らせる未来へのまちづくりに、期待するところである。